

2014 年度政務活動費支出の概要と考え方 (2014 年 4 月～2015 年 3 月)

日本共産党仙台市議団

団長 嵯峨サダ子

< 修 正 後 >

○ 政務活動費交付額 29,400,000円

(月35万円 × 12ヶ月 × 7人)

預金利息	1,120円
支出額	24,381,137円
返済額	5,019,983円

※ 参考(過去の支出額) 2012 年度 21,987,092 円 / 2013 年度 20,965,726 円

○ 支 出 概 要

調査研究費	1,150,511円
-------	------------

◎調査研究に要した市内交通費(ガソリン代、駐車料、タクシー代、有料道路通行料、公共交通)とレンタカー代、出張に要した管外旅費と施設入館料を支出している。

市内交通費と管外旅費の考え方は下記の通り。

(市内交通費) ◎1ヵ月間で使用した市内交通費を、「調査研究活動に要したもの」「調査研究活動以外の議員活動に要したもの」「私的に使用したもの」に分類し、調査研究活動に要したものを政務活動費にて支給する。具体的には、調査研究活動で使用した①駐車料・有料道路通行料は、領収書を添付し、調査項目を明記の上、実費支給する。有料道路でETCを利用した場合は、日時や利用区間のわかる明細を提出する。②タクシーについては、使用する合理的理由がある場合のみ認め、一件毎にその理由と経路を明記する。③ガソリン代で、調査研究活動とそれ以外の活動の移動距離の実測が困難な場合は、そのガソリン代の合計金額から、議会開催日の「自宅～市議会」間の経費を控除した上で、その額の3分の1を政務活動費より支給する(調査研究活動、それ以外の議員活動、私的なもの、の3通りの使用が含まれると考えられるため)。

※議会とは、本会議、常任委員会、調査特別委員会、予算・決算等審査特別委員会、議運のこと。

④地下鉄、バス、JR等の交通機関を利用した場合は、所定の様式(交通機関利用記録簿)に記載し、議会開催日分を除いて、実費支給する。

◎市内の調査は、調査項目を「市内交通費精算書」に記載しているが、その対象、相手先は公表を控えている。

※上記の「調査研究活動以外の議員活動に要したもの」は領収書を添付の上、議員個人が提出し議員団で管理している別会計から支給している。「私的に使用したもの」は議員個人が各自負担しているが、それを証明できるよう、領収書等を個人の責任で一定期間保管している。

（管外旅費） ◎出張旅費は交通費（鉄道賃、航空券等）を、宿泊費については領収書を添付し、実費精算としている。但し、宿泊費は、市旅費規程の「7 級以下 5 級以上」の金額である 13,100 円を上限としている。

◎現地交通費の考え方は市旅費規程に準じ、金額は実費精算とし、交通機関利用記録簿を添付している。日当は、市旅費規定に準じ、日額 3,300 円（補助員は 2,600 円）としている。グリーン料金は支出していない。

◎早朝、深夜の日当加算はしていない。

◎海外視察はおこなわなかった。

【今年度、出張に要したもの】

- ・原発事故による被災地の現状と抱えている課題、被災地域の再生のあり方、被災地の生活や生業の再建について調査のため、福島県南相馬市を視察（4/16）。
- ・奥尻島の津波被害からの復興の現状、津波被害と海岸堤防のあり方、復興と地域産業の現状、震災復興とエネルギー政策のあり方、自然エネルギーの利活用と産業振興、札幌市学校給食フードリサイクル事業について調査のため、北海道奥尻島、札幌市を視察（5/11～5/14）。
- ・市民参加による総合交通政策の策定、コミュニティバス導入による交通空白地区の解消、マイバスマップ・公共交通マップ等について調査のため、岐阜県岐阜市を視察（12/18～12/19）。

研 修 費

889,688円

◎市内や管外でおこなわれる研修会、学習会、セミナー等への参加費用を支出している。

管外旅費の考え方は上記の調査研究費と同様。

◎市議団内部の学習会（7/28、市バス再編計画と交通権）の費用（講師謝礼）を支出した。

【今年度、出張に要したもの】

- ・自治体財政を巡る現況と課題、自治体民間化、指定管理者制度等について学ぶため、「第 38 回自治体政策セミナー i n 東京」に参加（4/26～27、東京都千代田区）。
- ・子育て支援新制度における学童保育の運営、施設基準の考え方等について学ぶため、「明日の学童保育を考えるシンポジウム『これからの学童保育を問う』」に参加（5/22～5/23、東京都文京区）。
- ・子育て支援新制度への各政令市の対応状況等について学習、交流するため、「学童保育政令市交流会 i n おおさかし」に参加（7/12～7/13、大阪市）。
- ・生活保護法「改正」と各政令市の対応状況、生活困窮者自立支援法と自治体の対応の現状等について学ぶため、「第 6 回生活保護問題議員研修会」に参加（8/22～8/23、石川県金沢市）。
- ・復興まちづくりの現状と課題、被災者の暮らしと支援等について学ぶため、「第 30 回日本住宅会議サマーセミナー」参加（8/30～8/31、岩手県宮古市）。

- ・小規模企業振興基本法、中小企業振興条例制定の状況、国保料軽減の各自治体の取り組み等について学ぶため、「第9回みやぎ中小商工業交流・研究集会」に参加（10/5）。
- ・子育て支援新制度での放課後児童健全育成事業の課題等について学ぶため、「第49回全国学童保育研究集会 in 岩手」に参加（10/11～10/12、岩手県花巻市、盛岡市）。
- ・人口減少時代と子ども・子育て支援、介護保険と高齢者支援、コミュニティ施策等について学ぶため、「第28回市町村議会議員研修会」に参加（10/27～10/28、東京都千代田区）。
- ・子育て支援新制度の概要と保育の課題について学ぶため、「新制度の概要と保育の課題（保育研究所主催）」に参加（11/8、東京都新宿区）。
- ・地方自治体の政策転換と政策づくり等について学ぶため、「第19回議員の学校」に参加（11/15～11/16、東京都立川市）。

会 議 費	43,400円
--------------	----------------

- ◎議員団の会議は議員団事務所を使うようにしており、その際の駐車料を支出している。
- ◎会議に伴う飲食関係費用は自費でまかない、政務活動費からは支出していない。

要請・陳情活動費	319,870円
-----------------	-----------------

- ◎政府への要望活動のための出張費を支出している（・6/9…7名、・9/4…6名）。
- ◎県警への要望行動のための交通費を支出している（11/20）。

資料作成費	843,571円
--------------	-----------------

- ◎議会控室でのコピー代を支出している。調査研究以外に使用した分は帳簿に記載し、別会計または個人で負担しており、政務活動費からは支出していない。
- ◎ジー・サーチのデータ検索料と年会費を支出している。
- ◎国保学習テキストの原稿料を支出している。

資料購入費	740,223円
--------------	-----------------

- ◎定期購入資料
 - 新聞：「河北」「朝日」「読売」「毎日」「日経」「農業新聞」「赤旗」
 - 法令集（追録）：「判例通達 実務大六法」「介護保険関係法令実務便覧」「高齢者保健福祉実務事典」「現行自治六法」「高齢者ケア実践事例集」「図解 地方自治法の要点」他
 - 雑誌：「議会と自治体」「経済」「前衛」「住民と自治」「福祉のひろば」「地方財務」「仙台経済界」「季刊 自治と分権」「月刊 介護保険」

「月刊 保育情報」他

住宅地図：仙台市内5区分

諸団体機関紙・誌：「平和新聞」「原水協通信」「新婦人しんぶん」「建築とまちづくり」「国保新聞」「守る新聞」「げんぱつ」「社会保障」「みやぎの社会保障」「季刊 自治労連」他

- ◎不定期購入資料（諸団体刊行雑誌、書籍等）適宜必要に応じて購入した。
『地域交通政策づくり入門』『生活保護申請マニュアル』『その差押え、違法です！』『いのちのケアと育み』『学童保育指導員の国際比較』『世界の社会福祉年鑑』『2015 改正介護保険』『グーグルサービス完全大事典』

広報広聴費	6, 069, 173円
-------	--------------

- ◎『市議団ニュース』（No.548～No.588）の印刷代を支出した。
◎市政アンケートの回答の郵送料を後納払いで支出した。
◎市議団ホームページのサーバー管理料とメンテナンス料、運用マニュアル料等を支出した。
◎ホームページ、ニュース作成のための取材費（交通費）を支出した。

人 件 費	7, 953, 678円
-------	--------------

- ◎政務調査員2名を配置し、給与と一時金、交通費を支出している。

脇 本 ひろみ（仙台市在住）

辻畑 尚史（塩釜市在住）

- ◎政務調査員は、市議団控室に常勤しており、毎日出勤簿をつけている。
◎党市議団は、社会保険事務所から法人事業所として認定されないため、社会保険に加入できない。そのため、政務調査員2名は党宮城県委員会の雇用となっており、党県委員会と市議団の間で、調査研究活動の補助にあたるという内容の覚書を交わしている。
◎調査研究以外の業務に携わることもあるため、それに要した時間を出勤簿に記録している。その割合は例年1割に満たないため、給与の9割を政務活動費から支出している。なお、調査研究以外の業務が1割を超えた場合は、その割合に応じて按分している。

<政務調査員の業務内容>

- 議員の調査活動、政策立案活動の補助…新聞・書籍からの情報収集と資料作成。インターネット上の自治体資料や地方政治に関わる資料収集等。
○広報広聴活動…市議団ニュースの作成。党市議団のホームページの更新、管理。市政アンケートの集計・分析等。電話やFAX、メール、対面による市民や団体からの意見・要望の聴取等。

○その他…研修会参加や研修会開催の準備と補助。会議開催に必要な資料の作成、準備等。事務所の維持・管理のための事務処理等。

事務所費	4, 748, 275円
------	--------------

- ◎市議団、または議員個人の契約で、市内8箇所にも事務所を設置している。
- ◎家賃は下記の通りだが、調査研究以外の目的での使用も考えられるため、2分の1に按分した額を支出している。また、選挙期間中（公示・告示から投票日まで）は、日割り計算の上、政務活動費からの支出はしていない。
- ◎駐車場賃借料、事務所の光熱水費も家賃同様、目的外の使用分を按分して支出している。選挙期間中も同様である。
- ◎本町事務所については、県議団・市議団合同事務所のため、家賃や光熱水費は2分の1按分の上、支出している。また、月に一度おこなっている法律相談活動については、1時間あたり500円の負担をお願いしている。
- ◎宮城野区事務所は、8月25日から党仙台東地区委員会と共同使用となったため、面積比率により費用の1/4を政務活動費で支出している。
- ◎泉事務所は、12月15日から新事務所に転居した。12月2日から14日は選挙期間中のため、12月15日からの新事務所の家賃を日割りで支出している。
- ◎若林区事務所は、2015年4月1日より新事務所に転居した。4月分家賃は3月中支払いのため、3月計上4月分家賃は新事務所分を支出している。

	所在地	借主	家賃(月額)	備考
西多賀事務所	仙台市太白区西多賀4丁目5-26	嵯峨サダ子	80,000円	
吉成事務所	仙台市青葉区吉成1丁目16-8	花木則彰	80,000円	
泉事務所	仙台市泉区市名坂字町85	ふるくぼ和子	50,000円	駐, 電水込
〃	仙台市泉区八乙女中央4-6-20-A	〃	172,800円	駐込, 12~
中田事務所	仙台市太白区中田1丁目7-48	ふなやま由美	72,000円	駐, 水道込
宮城野区事務所	仙台市宮城野区原町5丁目5-27	高見のり子	85,000円	管理費込
宮町事務所	仙台市青葉区宮町2丁目1-73-1F	すげの直子	105,000円	
若林区事務所	仙台市若林区南鍛冶町79-1F	党市議団	120,000円	駐込, ~3月
〃	仙台市若林区荒町62	〃	70,000円	駐込, 4月~
本町事務所	仙台市青葉区本町2丁目17-21-2F	党市議団	117,600円	

事務費	1, 622, 667円
-----	--------------

- ◎市議団控室の電話回線の料金を支出している。
- ◎各事務所の電話代は、調査研究活動以外の使用も考えられるため、2分の1按分の上、支出している。また、選挙期間中（公示・告示から投票日まで）は、日割り計算の上ね政務活動費からの支出はしていない。
- ◎本町事務所については、県議団・市議団合同事務所のため、電話代は2分の1按分の上、支出している。

- ◎議員の携帯電話料金は目的外使用もあることから、料金を2分の1に按分し、なおかつ上限を設定（1ヵ月12,000円）し、支出している。
- ◎携帯電話機買い替えの際は、3分の1を政務活動費から支出している。
- ◎議会中継放映用のケーブルテレビの回線使用料を支出している。
- ◎郵送料、切手代など各種資料送付料を支出している。
- ◎控室で使用するコピー用紙、事務用品、消耗品（プリンターインクなど）代を支出している。
- ◎市議団控室、本町事務所で使用するパソコン及びその関連製品を購入した。また、パソコンのウィルス対策用ソフト、PDF変換用ソフトを購入した。
- ◎本町事務所のインターネット利用料を支出している。なお、本町事務所の常設パソコンは、市議団が購入・管理しており、県議団は使用していないため、その費用は按分せずに全額支出している。
- ◎議会中継等の録画用DVDを購入した。

以 上